令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	645　廃棄物の処理の適正化に関する事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 計画管理係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	任意的事務
予算科目	01-040201-11　清掃に要する経費	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令	茨城県廃棄物の処理の適正化に関する条例	事業体制	一部委託
		市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
職員の知識の向上を図り、茨城県と廃棄物の処理の適正化について連携をとる。 旧町村最終処分場跡地の適正管理をする。	・茨城県清掃協議会主催の研修会や視察に参加する。 ・茨城県廃棄物処理施設の設置に係る事前審査要領に基づいて、関係各課の意見をとりまとめ茨城県に提出する。 ・旧町村最終処分場跡地の水質検査を実施する。

評価

事業計画	活動実績
・研修への参加（茨城県清掃協議会主催研修、茨城県清掃協議会主催現地視察研修） ・茨城県への意見書提出（廃棄物処理施設の設置に係る意見書） ・最終処分場跡地の水質管理等の実施 水質管理（年１回）　…　安食（２か所）、上境、上郷 水質検査（年２回）　…　葛城	７月３日　茨城県清掃協議会総会及び意見交換会に２名参加 10月31日　メルテック(株)焼却灰町有再資源化に１名参加 ・最終処分場跡地の安食（２ヶ所）、上境、上郷の水質調査を年１回、葛城の水質検査及びダイオキシンの水質調査を年２回実施

成果	課題
県内市町村職員との意見交換に参加したことにより知識の向上を図ることができた。 近隣住民の安全安心の確保に寄与することができた。	

改善目標（ R02年度にむけて）

指標の推移

1	指標名	研修参加者数　（　人　）						活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実　績	6.0	4.0	5.0	5.0	4.0	3.0	0.0
	指標の概要	団体等が実施する研修会へ参加した人数						
2	指標名	（　）						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	586	576	1,091	0
事業費計			(千円)	586	576	1,091	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.11	0.10		
		時間外勤務	(時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	777	706		
事業コスト			(千円)	1,363	1,282		

R02年度当初積算根拠

・需用費　12千円
・さくら最終処分場植栽維持管理業務委託料　498千円
・最終処分場跡地水質検査委託料　500千円
・県清掃協議会負担金　81千円

予算の方向性	理由

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか	4	計画通りに進めることができた。
市の関与 行政が関与する必要性について	2	今後も市が実施するほうがよい。
優先度 事業の優先度はどうか	2	継続して実施する必要がある。

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	646　管路輸送施設の管理事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 計画管理係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	任意的事務
予算科目	01-040202-11　管路輸送施設の管理に要する経費	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令		事業体制	全て委託
		市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
平成20年度末で事業廃止となった管路輸送施設（管路輸送センター及び管路投入口）を適正に管理する。 民地に埋設された市所有管について撤去する。	・管路輸送施設及び敷地植栽の管理を行う。 ・民地に埋設された市所有管について協議する。

評価

事業計画	活動実績
・管理（管路輸送施設、敷地植栽） ・地下埋設管撤去に関して筑波大学との協議 ※筑波大学宿舎の取り壊し工事（実施予定）に合わせたもの。 ・通年　つくば市公共施設自主点検マニュアルの運用	・施設警備委託、施設管理委託、植栽管理委託、消防点検委託を契約した。 ・施設点検・投入ピット水抜き・清掃作業を行い、期間を通して警備を実施した。 ・自主点検マニュアルに基づく点検を１回実施した。

成果	課題
管路輸送施設を適正に管理することにより、安全性の確保や周辺環境を良好な状態に保つことができた。	地下埋設管撤去について筑波大学とのスケジュール調整が必要である。

改善目標（ R02年度にむけて）

筑波大学のスケジュールが変更となる可能性があるため連絡を密に取り、引き続き協議していく。

指標の推移

1	指標名					（　　）		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名					（　　）		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	4,243	4,833	4,426	0
事業費計			(千円)	4,243	4,833	4,426	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.50	0.50		
		時間外勤務	(時間)	0.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	3,529	3,392		
事業コスト			(千円)	7,772	8,225		

R02年度当初積算根拠

- 需用費　468千円
- 通信運搬費　51千円
- 保険料　46千円
- 施設管理委託料　1,624千円
- 講習会受講料　15千円
- 共同溝負担金　2,222千円

予算の方向性	理由	

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか		
市の関与 行政が関与する必要性について		
優先度 事業の優先度はどうか		

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	647　家庭ごみ収集事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 ごみ減量推進係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	法定＋任意
予算科目	01-040202-12　塵芥処理に要する経費	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業体制	一部委託
		市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	・一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物（ごみ）を収集し、クリーンセンターへ運搬する。 ・区会・住民団体等が設置するごみ集積所について、補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。 補助金額：設置費用の１／２（補助限度額50,000円）

評価

事業計画	活動実績
・一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物を収集し、クリーンセンターへ運搬し処理する。 ・補助金の交付 区会・住民団体等が設置するごみ集積所について 補助金額　…　設置費用の１／２（補助限度額50,000円）	収集運搬量：可燃ごみ（46,990ｔ）不燃ごみ（1,930ｔ） かん（536ｔ）びん（1,444ｔ） ペットボトル（564ｔ）粗大ごみ（316ｔ） 容器包装リサイクル（510ｔ） 古紙古布（2,473ｔ）蛍光管（16ｔ） 乾電池（32ｔ） 集積所設置補助金：交付件数：24件 交付金額：1,232,100円

成果	課題
市民の生活環境を良好に保つことができた。また、ごみの飛散等のない集積所の設置を進めることができたことにより、公衆衛生の向上を図ることができた。	

改善目標（ R02年度にむけて）

指標の推移

	指標名	家庭ごみ収集量				（　t　）		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	52,111.0	52,073.0	52,763.0	53,208.0	54,609.0	54,811.0	0.0
	指標の概要							

	指標名					（　　）		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	10,746	11,889	10,151	0
	一般財源		(千円)	576,387	651,908	662,046	0
事業費計			(千円)	587,133	663,797	672,197	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	1.40	0.00		
		時間外勤務	(時間)	50.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	有	無		
人件費			(千円)	10,005	0		
事業コスト			(千円)	597,138	663,797		

R02年度当初積算根拠

- 粗大ごみ処理券印刷　955千円
- 一般廃棄物収集運搬委託料　655,637千円
- 有害ごみ回収委託料　2,805千円
- 粗大ごみ受付システム保守管理委託料　3,949千円
- 使用済小型家電収集運搬委託料　484千円
- 粗大ごみ処理券販売等委託料　1,900千円
- 粗大ごみ受付システム賃借料　3,557千円
- ごみ集積所設置補助事業　2,000千円
- 需用費　457千円
- 通信費　193千円
- 備品　　260千円

予算の方向性	理由	

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか		
市の関与 行政が関与する必要性について		
優先度 事業の優先度はどうか		

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	648　犬等死骸処理事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 ごみ減量推進係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	法定事務
予算科目	01-040202-12　塵芥処理に要する経費	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業体制	全て委託
		市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	・道路等公共用地で発見された動物の死骸を回収し、処理する。

評価

事業計画	活動実績
・処理業者に委託し動物の死骸を回収し、処理する。	4月1日に犬等死骸収集運搬処理業務委託を契約締結した。 回収処理件数：　1,035件 （犬14体　猫462体　その他559体）

成果	課題
迅速に回収処理することにより、公衆衛生を良好な状態に保つことができた。	

改善目標（ R02年度にむけて）

指標の推移

	指標名	回収数				（　体　）		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	994.0	915.0	1,003.0	1,013.0	1,113.0	1,035.0	0.0
	指標の概要							

	指標名					（　）		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	11,118	10,431	11,600	0
事業費計			(千円)	11,118	10,431	11,600	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.30	0.00		
		時間外勤務	(時間)	15.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	2,156	0		
事業コスト			(千円)	13,274	10,431		

R02年度当初積算根拠	・犬等死骸処理委託料　11,600千円

予算の方向性	理由	

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか		
市の関与 行政が関与する必要性について		
優先度 事業の優先度はどうか		

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	649　市内一斉清掃事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 不法投棄対策係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	任意的事務
予算科目	01-040202-15　不法投棄・土砂等の盛土対策に要する	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令		事業体制	一部委託
		市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
市内一斉清掃を実施し、市民の環境美化意識を高めることにより、ポイ捨て行為を抑制する。	・原則、毎年６月と12月の第１日曜日に、各区会で道路脇にポイ捨てされたごみの清掃活動を行う。 ・活動を推進させるため区会等への周知を行う。

評価

事業計画	活動実績
・活動に関して区会等に周知 ・６月、12月　清掃活動の実施	・広報つくば、市ホームページ及び区会回覧で周知 ・市内区会等の参加により６月２日及び12月１日に実施 ・６月は12,640kg、12月は10,690kgの計23,330kgのごみを回収した。

成果	課題
多くの市民が参加することにより、市民自らが地域を清潔の保つ意識を醸成することができた。また、ポイ捨て防止の啓発の一助にもなった。	

改善目標（ R02年度にむけて）

指標の推移

1	指標名	市内一斉清掃時ごみ回収量				（　t　）		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	37.0	28.0	27.0	27.0	27.0	23.3	0.0
	指標の概要							
2	指標名					（　　）		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	2,074	2,071	0	0
事業費計			(千円)	2,074	2,071	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.40	0.40		
		時間外勤務	(時間)	18.00	15.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	2,868	2,751		
事業コスト			(千円)	4,942	4,822		

R02年度当初積算根拠	一斉清掃収集運搬委託料　2,112千円

予算の方向性	理由	
維持		

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか	4	計画通りに進めることができた。
市の関与 行政が関与する必要性について	2	今後も市が実施するほうがよい。
優先度 事業の優先度はどうか	2	継続して実施する必要がある。

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	650　不法投棄ごみ処理事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 不法投棄対策係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	法定事務
予算科目	01-040202-15 不法投棄・土砂等の盛土対策に要する	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	事業体制	一部委託
		市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
不法投棄された廃棄物を迅速に撤去して良好な環境を保持するとともに、再発を防止する。	・区会や土地所有者と連携して、不法投棄物の撤去作業を行う。 ・再発防止のため、警告看板の設置、促進と防犯・環境美化サポーターによる巡回パトロールを行う。 ・区会等の不法投棄撲滅のための周知啓発を行う。

評価

事業計画	活動実績
・区会への周知、啓発 ・防犯・環境美化サポーターによる活動 巡回パトロール、不法投棄物の撤去	・不法投棄の撤去件数　319件 ・撤去量　17,300kg （サステナスクエアへの搬入物　5,090kg） （サステンスクエア搬入不可物　12,210kg） ・不法投棄防止看板配布　300枚

成果	課題
不法投棄物を迅速に撤去し、清潔に保つことにより、良好な生活環境を保持することができた。	

改善目標（ R02年度にむけて）

指標の推移

1	指標名	不法投棄廃棄物の撤去件数　（　件　）						活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	233.0	376.0	357.0	326.0	310.0	319.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	（　）						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名					( )		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名					( )		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名					( )		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	2,441	2,182	0	0
事業費計			(千円)	2,441	2,182	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.80	1.30		
		時間外勤務	(時間)	200.00	65.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	6,143	8,978		
事業コスト			(千円)	8,584	11,160		

R02年度当初積算根拠

・消耗品費　　1,120千円
・不法投棄ごみ処理委料　1,236千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか	4	計画通りに進めることができた。
市の関与 行政が関与する必要性について	2	今後も市が実施するほうがよい。
優先度 事業の優先度はどうか	2	継続して実施する必要がある。

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	651　土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する事務		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 不法投棄対策係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	任意的事務
予算科目	01-040202-15　不法投棄・土砂等の盛土対策に要する	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令	つくば市土砂等の埋立て等の規制に関する条例	事業体制	職員のみ
		市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
生活環境の保全と災害を防止し、市民の安全の確保に努めるため。	・土砂等の埋立て等に関し適正な指導、監視及び許可事務を行う。

評価

事業計画	活動実績
・埋立て等の事業許可事務を行う。 ・無許可埋立て等行為者や許可事業者に対して、指導及び監視を行う。	・市条例に基づく許可　３件 （作谷　妻木　上河原崎） ・無許可による残土堆積行為に対する指導　５件 （谷田部　酒丸　中山　北中島　大砂）

成果	課題
良好な生活環境の確保のため、適正な土砂の埋立て等事業が施工されるよう、条例に基づく指導を行った。 また、土砂埋立て等指導員を雇用し、悪質な無許可による行為に対しての指導も行った。	無許可による悪質な埋立て等が、県内で広域的に発生している。

改善目標（ R02年度にむけて）

茨城県、他市町村及び警察との連携強化を図る

指標の推移

1	指標名	条例に基づく許可件数　（　件　）						活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	3.0	1.0	0.0	9.0	5.0	3.0	0.0
	指標の概要							
2	指標名	（　）						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	203	135	0	0
	一般財源		(千円)	2,128	2,584	0	0
事業費計			(千円)	2,331	2,719	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	1.80	1.30		
		時間外勤務	(時間)	50.00	60.00		
	臨時職員等		(有無)	有	無		
人件費			(千円)	12,828	8,966		
事業コスト			(千円)	15,159	11,685		

R02年度当初積算根拠

・非常勤職員報酬　2,224千円
・通信費　82千円
・水質調査委託　325千円

予算の方向性	理由	
維持		

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか	4	計画通りに進めることができた。
市の関与 行政が関与する必要性について	2	今後も市が実施するほうがよい。
優先度 事業の優先度はどうか	2	継続して実施する必要がある。

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	652　ごみ減量推進事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 計画管理係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	法定＋任意
予算科目	01-040202-16　ごみ減量に要する経費	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理、生活排水処理）		□　実行
			□　評価・検証
根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等	事業体制	一部委託
		市長公約	

概要

事業の目的

廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、当該年度の一般廃棄物の処理実施計画を定めごみの循環の推進を図るとともに、減量のための排出抑制を促す。

事業の概要

- ごみの出し方カレンダーを作成し、市内全戸にポスティングで配布
- 当該年度におけるごみの排出量の見込みと処理主体等を定めて公表
- 日量平均100kg以上の事業系ごみ排出事業者に対し、一般廃棄物の発生抑制及び適正処理について指導

評価

事業計画

- ごみの出し方カレンダー印刷及び配布業務委託（全戸ポスティング）
- 一般廃棄物処理実施計画策定、一般廃棄物処理基本計画策定
  事業系一般廃棄物の減量化を図る。
- 組成調査
  収集運搬事業者や排出事業者に対してクリーンセンターへ搬入されるごみの分別排出・収集の徹底を指導
- プラスチック製容器包装の更なる広報活動を実施

活動実績

- R2年度版ごみの出し方カレンダーの印刷業務の契約を締結（HPのQRコード及びごみ分別アプリのQRコードを追加）
- 一般廃棄物処理実施計画を告示、市HP掲載
- 一般廃棄物処理基本計画策定に関する審議会開催（４回）
- 許可業者からサステナスクエアに搬入される事業系一般廃棄物の搬入検査を実施

成果

廃棄物処理計画について実施計画を策定し、市民へ周知することができた。
減量化等計画書を提出させることにより、多量排出事業者の減量化意識を向上させることができた。
搬入検査結果を基に、許可業者に対して分別収集の徹底を指導することができた。

課題

新たに始まったプラスチック製容器包装の広報活動について更なる調査・研究が必要である。

改善目標（ R02年度にむけて）

現在の周知方法に加え、市民団体と共にイベント、スーパーでの周知やワークショップの意見を取入れて活動を行い、他市町村の先進事例についても取組内容の調査・研究を行う。

指標の推移

1	指標名	リサイクル率　（　％　）						成果指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	16.0	15.6	17.1	18.4	21.8	26.0	0.0
	実　績	15.9	18.5	17.6	17.8	20.0	0.0	0.0
	指標の概要	市内のごみ（一般廃棄物）総量に対する再資源化の割合						
2	指標名	（　）						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名					( )		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名					( )		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名					( )		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	2,214	2,489	2,195	0
	一般財源		(千円)	19,729	13,835	3,813	0
事業費計			(千円)	21,943	16,324	6,008	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	2.39	2.40		
		時間外勤務	(時間)	115.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	17,153	16,280		
事業コスト			(千円)	39,096	32,604		

R02年度当初積算根拠

- 報酬　320千円
- 旅費　101千円
- 需用費　3,241千円
- カレンダー配布業務委託　1,210千円
- 一般廃棄物処理基本計画管理支援業務委託　990千円
- ごみ分別アプリシステム賃借料　146千円

予算の方向性	理由

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか	4	計画通りに進めることができた。
市の関与 行政が関与する必要性について	3	法令等により、市の実施が定められている。
優先度 事業の優先度はどうか	－	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	653　環境教育事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 ごみ減量推進係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	任意的事務
予算科目	01-040202-17　リサイクルに要する経費	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令		事業体制	職員のみ
		市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
リサイクルへの関心を高め、将来、循環型社会の構築に資するため、自ら積極的に行動する意識を育成する。	・リサイクル工場見学会の実施 ・牛乳パック回収事業

評価

事業計画	活動実績
・牛乳パック回収（年２回） ・リサイクル工場見学会 対象：４年生（60名）	牛乳パック回収量：小中４５校で2600kg リサイクル工場見学会：小学４年生児童57名参加

成果	課題
学校に持ち寄った牛乳パックが、その後リサイクルされる過程をリサイクル工場で見学する。また、最終的に生産されたティッシュペーパーを小中学校に配布することで、リサイクルの関心を高めることができた。	

改善目標（ R02年度にむけて）

指標の推移

	指標名	牛乳パック回収量					(kg)	活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	5,194.0	4,944.0	4,210.0	3,230.0	3,050.0	2,600.0	0.0
	指標の概要							

	指標名						( )	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
2	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	0	0	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	0	0	0	0
	その他		(千円)	47	39	40	0
	一般財源		(千円)	394	677	809	0
事業費計			(千円)	441	716	849	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.30	0.00		
		時間外勤務	(時間)	10.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	2,143	0		
事業コスト			(千円)	2,584	716		

R02年度当初積算根拠

・啓発活動物品購入　449千円
・リサイクル工場見学　290千円
・牛乳パック回収委託　110千円

予算の方向性	理由	

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか		
市の関与 行政が関与する必要性について		
優先度 事業の優先度はどうか		

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	654　リサイクル推進事業		
戦略プラン		担当部課係名	生活環境部環境衛生課 ごみ減量推進係
総合戦略		新規・継続	継続
		事業分類	任意的事務
予算科目	01-040202-17　リサイクルに要する経費	市民参加	□　共有、理解
要求区分	事業期間		□　企画・立案、計画
個別計画			□　実行
			□　評価・検証
根拠法令		事業体制	一部委託
		市長公約	

概要

事業の目的

資源の有効活用の推進と市民のリサイクル意欲の高揚を図り、家庭から排出される生ごみの自己処理を推進し、生ごみ減量化を図る。

事業の概要

・資源物集団回収を行った区会や子ども会等の団体に対して、回収量に応じた奨励金を交付
・生ごみ処理容器を購入した市民に交付要綱に基づき、補助金を交付
・ごみの減量や３Rの推進を図る。
・廃食用油回収ボックスに、市民が持ち込んだ廃食用油を回収する。回収した油はバイオディーゼル燃料に精製する。

評価

事業計画

・資源物集団回収支援奨励金交付
　各団体から登録を受け付け、実績報告を受けた団体に奨励金を交付
・生ごみ処理容器等補助金
　随時受付し容器購入者へ補助金を交付
・廃食用油の拠点回収を実施し、ＢＤＦ燃料を精製し、軽油の代替燃料として活用

活動実績

・集団回収登録団体数：122団体
・生ごみ処理容器等購入費補助基数
　コンポスト、EM容器等　　95基
　電気式生ごみ処理機　　55基
　　合計 150基　補助金額 1,264,200円
・廃食用油回収量：10,713リットル

成果

・事業の広報活動により、多くの団体を登録することができた。
・家庭からの生ごみ排出の減量化を推進することができた。
・家庭用廃食用油のリサイクルを促進した。また、ＢＤＦ化することで地球温暖化に寄与した。

課題

改善目標（ R02年度にむけて）

指標の推移

1	指標名	資源物集団回収団体登録数				（　団体　）		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	136.0	134.0	139.0	136.0	119.0	122.0	0.0
	指標の概要							

2	指標名	生ごみ処理容器等購入費補助基数				（　基　）		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	114.0	130.0	96.0	95.0	144.0	150.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	廃食用油回収量基				（　リットル　）		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	9,813.0	10,070.0	10,406.0	11,761.0	11,425.0	10,713.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名					（　　）		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名					（　　）		
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度（決算）	令和 1年度（決算）	令和 2年度（当初）	令和 3年度（当初）
財源内訳	国庫支出金		（千円）	0	0	0	0
	県支出金		（千円）	0	0	0	0
	地方債		（千円）	0	0	0	0
	その他		（千円）	167	147	20	0
	一般財源		（千円）	7,900	7,075	8,057	0
事業費計			（千円）	8,067	7,222	8,077	0
人件費内訳	正職員	従事割合	（人）	1.00	0.00		
		時間外勤務	（時間）	40.00	0.00		
	臨時職員等		（有無）	無	無		
人件費			（千円）	7,157	0		
事業コスト			（千円）	15,224	7,222		

R02年度当初積算根拠

・資源物集団回収奨励金交付事業　4,000千円
・家庭用廃食用油リサイクル業務委託料　2,680千円
・生ごみ処理容器等購入費補助金交付事業　1,205千円
・生ごみ処理容器購入者アンケート用切手　11千円
・消耗品（ＰＲイベント用エコバック等）　181千円

予算の方向性	理由

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか		
市の関与 行政が関与する必要性について		
優先度 事業の優先度はどうか		

令和元年度　事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	655　リサイクルセンター整備事業					
戦略プラン	Ⅲ	2	2	資源の保全・活用	担当部課係名	生活環境部環境衛生課 計画管理係
総合戦略					新規・継続	継続
					事業分類	任意的事務
予算科目	01-040202-19	リサイクルセンター建設に要する経費			市民参加	□　共有、理解
要求区分		事業期間				□　企画・立案、計画
個別計画	循環型社会形成推進地域計画					□　実行
						□　評価・検証
根拠法令					事業体制	一部委託
					市長公約	

概要

事業の目的	事業の概要
循環型社会の構築に資するため、リサイクルを推進し、ごみ減量化を図っていく効果的な施設を整備する。	・リサイクルセンター建設に向け必要とされる業務を円滑に遂行していく。

評価

事業計画	活動実績
・旧焼却炉解体跡地を利用し、資源化施設を2019年度内に建設する。	・杭打設工事中に地中障害物に干渉するため、地中埋設物の調査を行ったところ、コンクリートがらなどがあることが判明した。このことから、地中埋設物の除去工事が加わることにより、工期及び契約額の変更を行うため、12月の定例議会において変更の議案を提出し、可決され変更契約となった。その後、３月までに杭打設工事を完了し、出来高検査を行うことができた。

成果	課題
変更契約後の新たな工程により、地中埋設物を除去し、杭打設工事が完了した。建築工事については、次年度に実施する。	

改善目標（ R02年度にむけて）

指標の推移

1	指標名	リサイクル率					（　　%　　）	活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	16.0	15.6	17.1	18.4	21.8	26.0	0.0
	実　績	15.9	18.5	17.6	17.8	20.0	0.0	0.0
	指標の概要	リサイクル率＝総資源化量／ごみ総排出量						
2	指標名						（　　）	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実　績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移

項目				平成30年度	令和 1年度	令和 2年度	令和 3年度
				(決算)	(決算)	(当初)	(当初)
財源内訳	国庫支出金		(千円)	943,935	31,079	0	0
	県支出金		(千円)	0	0	0	0
	地方債		(千円)	233,600	61,300	0	0
	その他		(千円)	0	0	0	0
	一般財源		(千円)	2,723,800	68,274	490	0
事業費計			(千円)	3,901,335	160,653	490	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	1.00	0.00		
		時間外勤務	(時間)	50.00	0.00		
	臨時職員等		(有無)	無	無		
人件費			(千円)	7,182	0		
事業コスト			(千円)	3,908,517	160,653		

R02年度当初積算根拠

・旅費　127千円
・需用費　74千円
・備品購入費　289千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性

市民ニーズ 市民ニーズと今後の見込み	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況 事業が計画的に進んでいるか	2	計画から遅れている。（未達成）
市の関与 行政が関与する必要性について	2	今後も市が実施するほうがよい。
優先度 事業の優先度はどうか	2	継続して実施する必要がある。